



Your dreams. Woven together.

2020年6月期 第2四半期 決算説明資料

2020年2月14日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



2020年6月期(2Q累計) 決算のポイント-1

売上高は30,948百万円 <前年同期比 +11.3%>

～外部要因(為替影響・医療償還価格下落)あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

■ メディカル事業 ～主に海外市場における需要が堅調に推移し増加～

- 前年同期に対して、症例数はやや減少傾向（前下半期に対しては、下げ止まりにより横ばいに推移）
- PTCAガイドワイヤーは、症例数の減少を受けて、数量は横這いに推移
- 貫通カテーテルは、「Caravel」が伸長し増加
- 脳血管系領域は、ガイドワイヤーの増加に加え、新製品バルーン付ガイディングカテーテル「Branchor」の販売開始により好調に推移
- 消費税増税に伴う医療償還価格の改定(10月)(△164百万円)
- PTCAガイドワイヤーは米国を中心に全地域において好調に推移
- 中国市場においてPTCAガイディングカテーテル「Hyperion」が、代理店の在庫補充に伴い拡大
- 非循環器系分野は、腹部・脳・末梢血管系領域において増加
- 為替動向の影響(△885百万円)

国内

海外

■ デバイス事業 ～産業部材取引が減少するも、医療部材取引が好調により増加～

- ◆ 医療部材は、米国向けの循環器系検査用カテーテル部材及び腹部血管系カテーテル部材が好調
- ◆ 産業部材は、国内外でレジャー関連取引が増加するも、海外向けの自動車関連取引が減少



2020年6月期(2Q累計) 決算のポイント-2

営業・研究開発費用などが増加するも、 売上高好調に伴い営業利益は増益

- 売上総利益は21,153百万円 <前年同期比 +7.5% >
 - 売上高増加による売上総利益の増加
- 営業利益は8,708百万円 <前年同期比 +2.6% >
 - 米国や中国市場などの販売・マーケティング強化費用の増加
 - 研究開発費(3,099百万円)の増加(前年同期比+379百万円、売上高比率10.0%)
 - 組織体制強化のための人件費の増加
- 経常利益は8,848百万円 <前年同期比 +5.6% >
 - 為替差益の増加(前年同期比+120百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は6,158百万円 <前年同期比 △6.3% >
 - 段階取得に係る差益(400百万円)の減少

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
2020年6月期 2Q累計	108.13	119.90	15.38	3.55
2019年6月期 2Q累計	112.17	129.19	16.35	3.41



決算ハイライト

	2019年6月期 2Q累計実績		2020年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2019/8/9	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	27,804	100.0	30,479	30,948	100.0	+3,143	+11.3	+469	+1.5
売上総利益	19,678	70.8	20,821	21,153	68.4	+1,474	+7.5	+331	+1.6
営業利益	8,485	30.5	7,072	8,708	28.1	+223	+2.6	+1,636	+23.1
経常利益	8,380	30.1	7,072	8,848	28.6	+468	+5.6	+1,776	+25.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,571	23.6	5,179	6,158	19.9	△412	△6.3	+979	+18.9
EPS*	25.36円	-	19.90円	23.66円	-	△1.70円	△6.7	+3.76円	+18.9

*:EPSにつきましては、2019年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



セグメント別売上高

	2019年6月期 2Q累計実績		2020年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	23,316	83.9	26,290	84.9	+2,974	+12.8
デバイス事業	4,488	16.1	4,657	15.1	+169	+3.8
合計	27,804	100.0	30,948	100.0	+3,143	+11.3

(参考)

医療機器分野	25,129	90.4	28,411	91.8	+3,281	+13.1
産業機器分野	2,675	9.6	2,536	8.2	△138	△5.2

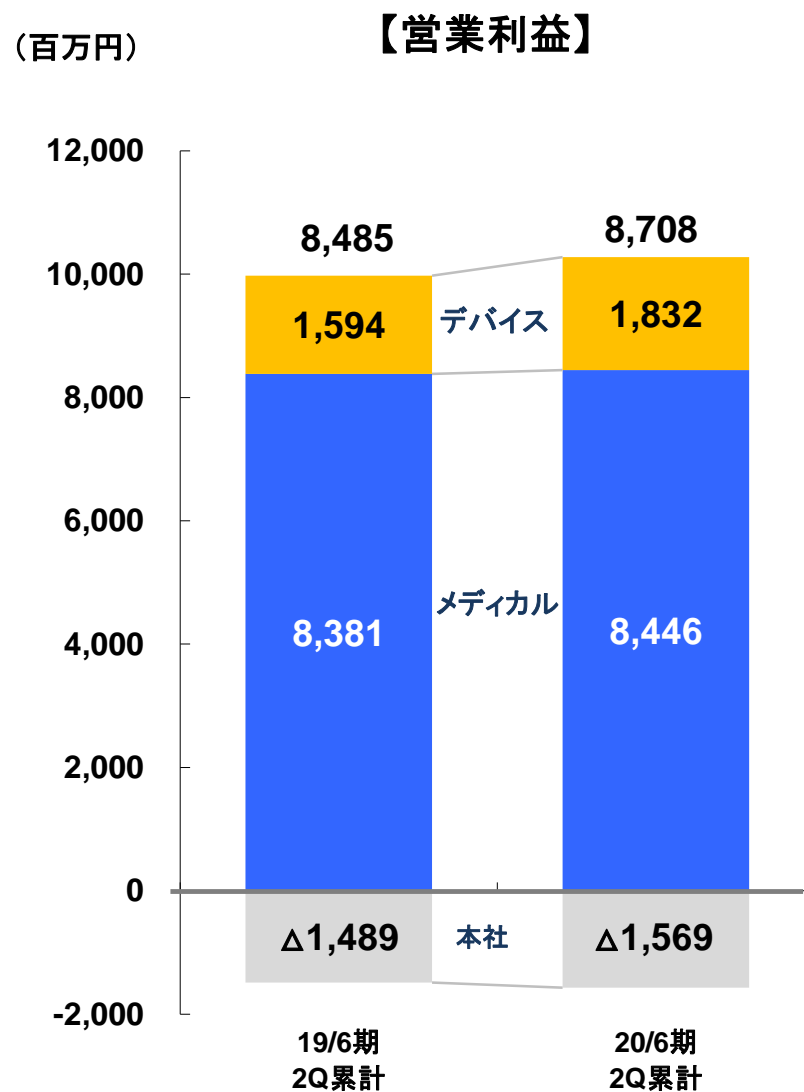
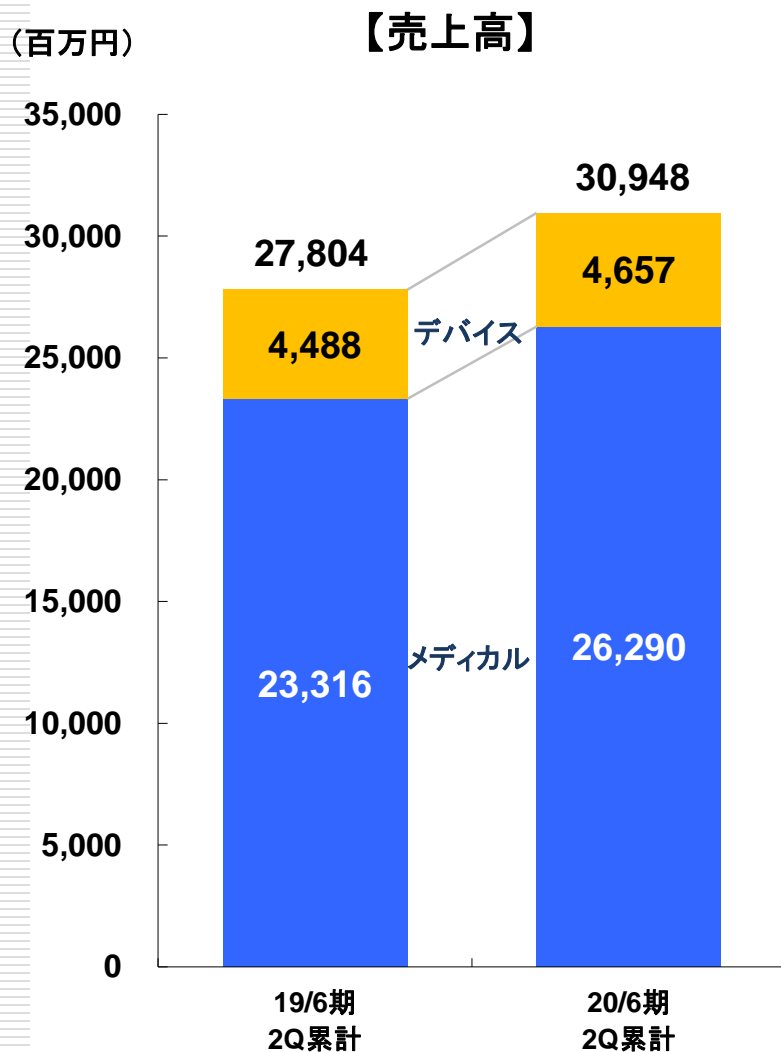


セグメント別営業利益

	2019年6月期 2Q累計実績		2020年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	8,381	84.0	8,446	82.2	+64	+0.8
デバイス事業	1,594	16.0	1,832	17.8	+238	+14.9
計	9,975	100.0	10,278	100.0	+302	+3.0
消去・全社	△1,489	-	△1,569	-	△79	+5.4
合計	8,485	-	8,708	-	+223	+2.6
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	1,712	-	2,143	-	+431	+25.2



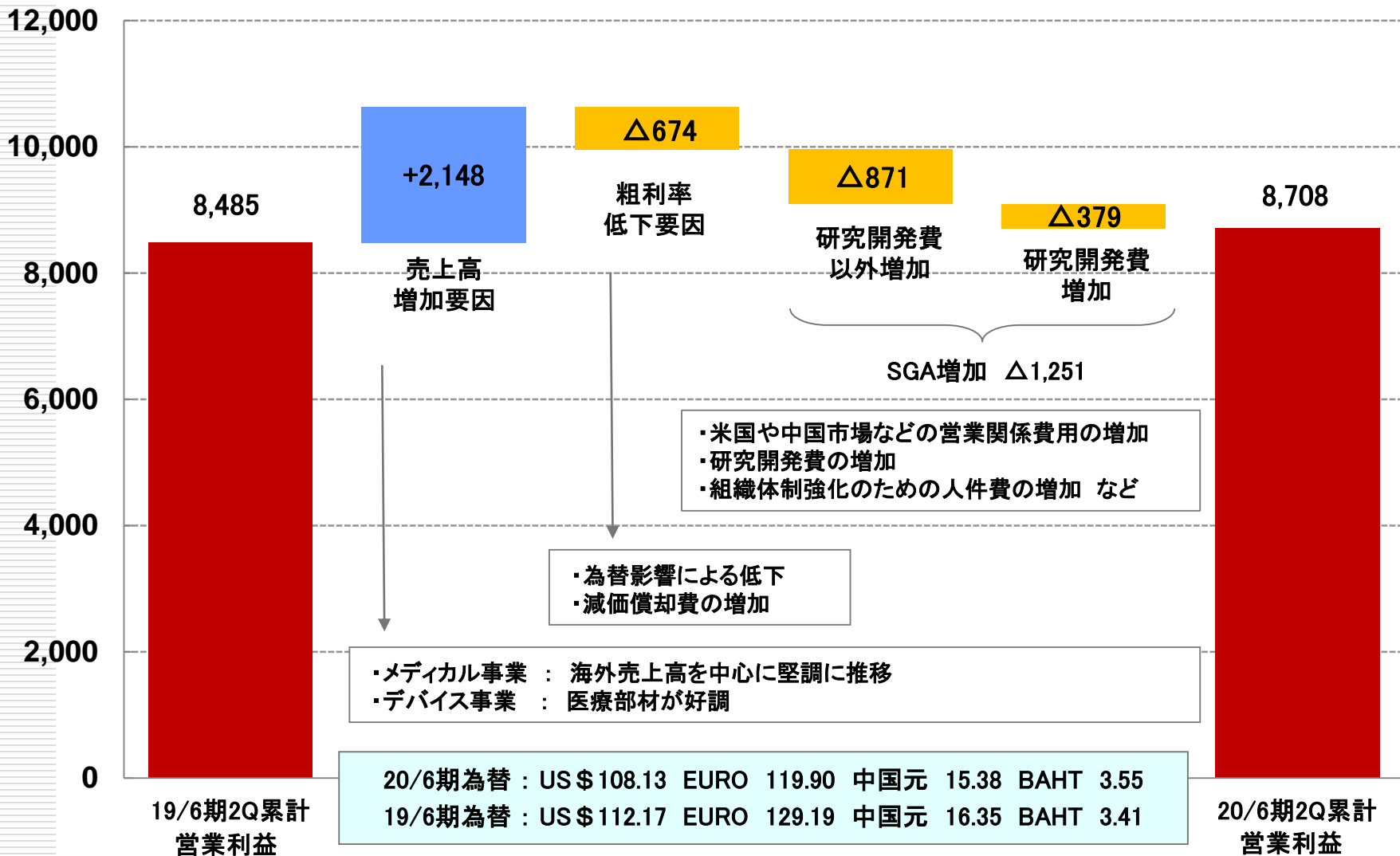
セグメント別の収益状況





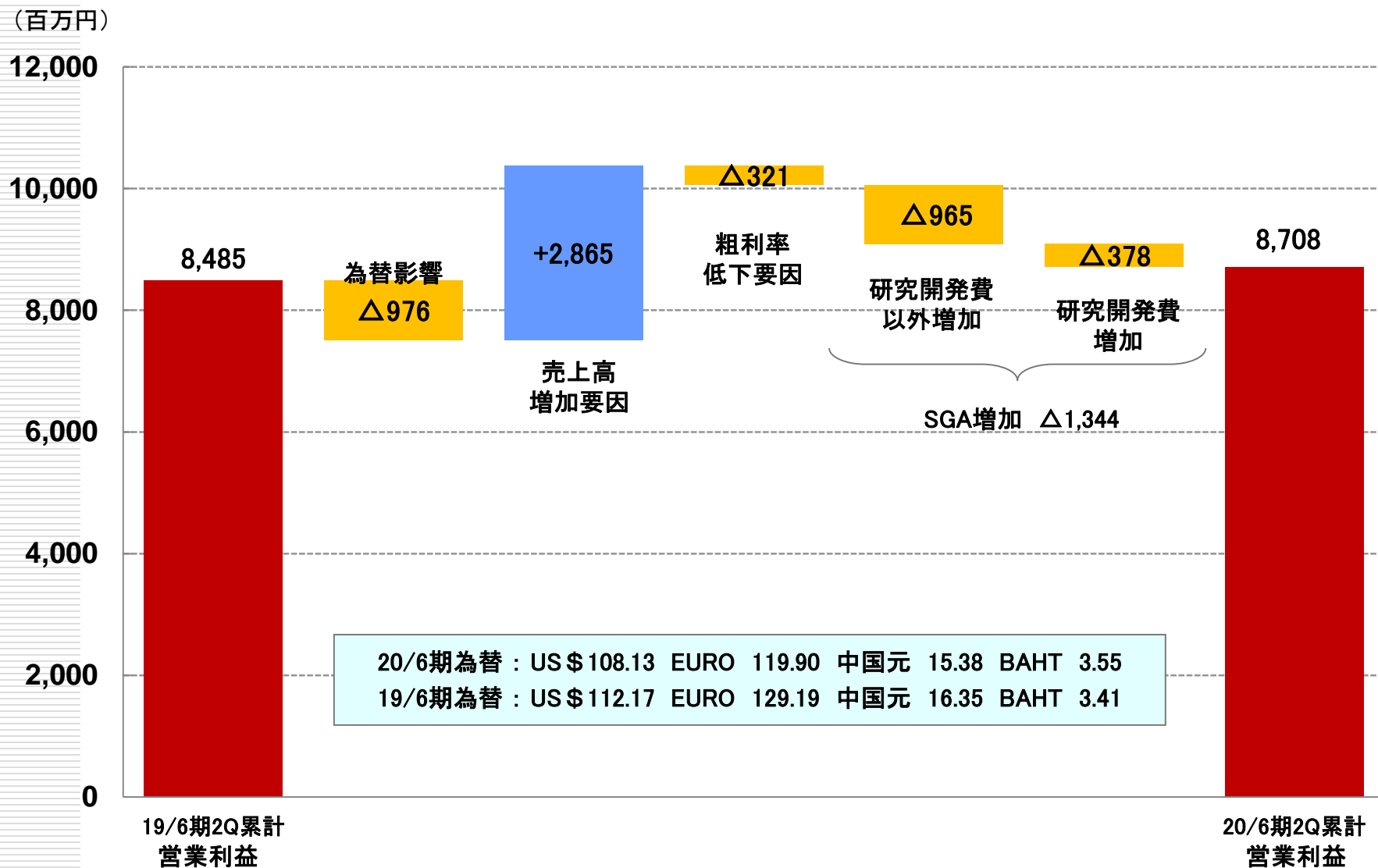
営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

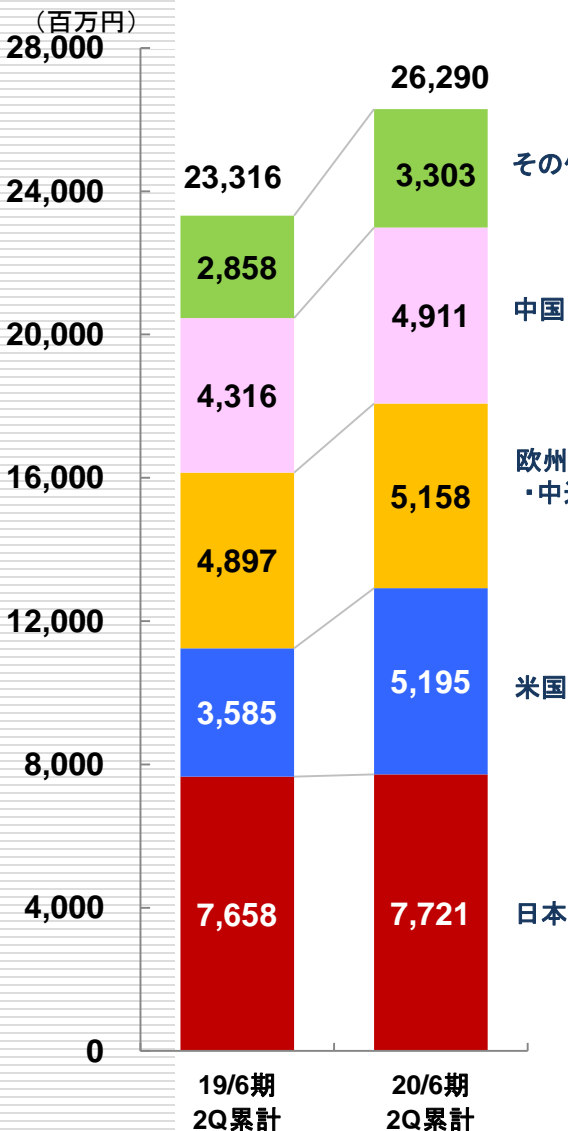




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

■ **日本: 医療償還価格下落の影響(△164百万円)あるも
症例数減少は一巡し、非循環器系を中心に堅調に推移**

- 症例数は、前下半期から下げ止まりにより横ばいに推移
但し、当上期は、前年同期に対して、やや減少傾向
- PTCAガイドワイヤー: 償還価格下落による減少、数量は横ばいにて推移
- 貫通カテーテル: 「Caravel」が伸長し増加
- 脳血管系領域: ガイドワイヤーの増加に加え、新製品バルーン付ガイディングカテーテル「Branchor」の販売開始により好調に推移

■ **海外: 為替動向の影響(△885百万円)あるも
米国市場・中国市場を中心に大幅増加**

- <米国> PTCAガイドワイヤー: 直接販売化推進に伴い増加(前期上半期は併売)
貫通カテーテル・ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売強化による増加
脳血管系領域: メトロニック社在庫調整による一時的減少
- <欧州・中近東> PTCAガイドワイヤー: 市場シェア拡大による増加
- <中国> PTCAガイドワイヤー: 新規代理店への在庫補充・特需の実需化により増加
PTCAガイディングカテーテル「Hyperion」: 代理店への在庫補充により増加
非循環器系分野: 腹部用マイクロカテーテル・脳血管系領域において増加
- <その他> PTCAガイドワイヤー: 主にアジアにて好調、下半期からの一部前倒し有

【営業利益】

■ 研究開発費及び営業関係費用の投下あるものの、売上高の増加により増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

		2019/6期 2Q累計実績	2020/6期 2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	112.17	108.13	△4.04	△3.6
	ユーロ	129.19	119.90	△9.29	△7.2
	中国元	16.35	15.38	△0.97	△5.9
売上高合計		23,316	26,290	+2,974	+12.8
日本		7,658	7,721	+63	+0.8
海外		15,658	18,568	+2,910	+18.6
米国		3,585	5,195	+1,610	+44.9
欧州・中近東		4,897	5,158	+260	+5.3
中国		4,316	4,911	+594	+13.8
その他		2,858	3,303	+444	+15.6
営業利益		8,381	8,446	+64	+0.8



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 医療償還価格下落の影響あるも
症例数減少は一巡し、数量は堅調に推移
 - 症例数は、前下半期から下げ止まりにより横ばいに推移
但し、当上期は、前年同期に対して、やや減少傾向
 - PTCAガイドワイヤー: 数量は横這いにて推移
 - 貫通カテーテル: 「Caravel」が伸長し増加
- 海外: 為替影響あるもPTCAガイドワイヤーを中心として好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: 全地域において好調に推移
米国市場において、直接販売化推進に伴い増加
中国市場において、新規代理店への在庫補充及び
特需の実需化により増加
 - PTCAガイドワイヤー: 中国市場において
代理店への「Hyperion」在庫補充に伴い拡大

非循環器

- 日本: 脳血管系領域は、新製品バルーン付ガイドワイヤー「Branchor」の
販売開始もあり好調に推移
- 海外: 腹部・脳・末梢血管系領域において好調に推移

OEM

- 日本: 循環器検査用ワイヤー、消化器用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外: ホストン・サイエンティフィック(米国)向けFFR部材の供給増加

(百万円)

28,000

24,000

20,000

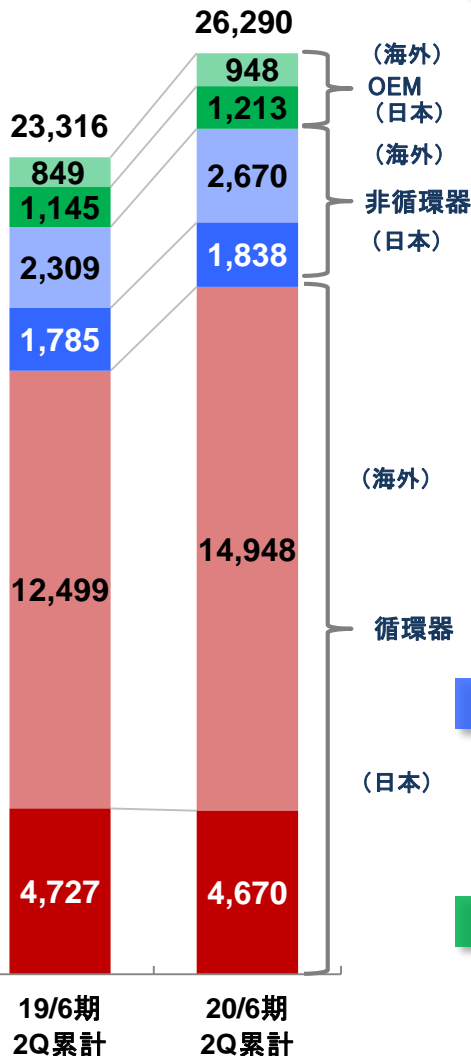
16,000

12,000

8,000

4,000

0

19/6期
2Q累計20/6期
2Q累計



メディカル事業の状況(患部領域別-2)

		2019/6期 2Q累計実績	2020/6期 2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	112.17	108.13	△4.04	△3.6
	ユーロ	129.19	119.90	△9.29	△7.2
	中国元	16.35	15.38	△0.97	△5.9
売上高合計		23,316	26,290	+2,974	+12.8
	日本	7,658	7,721	+63	+0.8
	海外	15,658	18,568	+2,910	+18.6
循環器		17,226	19,619	+2,392	+13.9
	日本	4,727	4,670	△56	△1.2
	海外	12,499	14,948	+2,449	+19.6
非循環器		4,094	4,509	+414	+10.1
	日本	1,785	1,838	+52	+3.0
	海外	2,309	2,670	+361	+15.7
OEM		1,994	2,161	+166	+8.4
	日本	1,145	1,213	+67	+5.9
	海外	849	948	+99	+11.7

(単位:百万円)



デバイス事業の状況-1

(百万円)

5,000

4,500

4,000

3,500

3,000

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

19/6期
2Q累計20/6期
2Q累計

【売上高（前年同期比）】

医療部材

- 日本: 新規分野への試作取引の増加
- 海外: 米国向けの循環器系検査用カテーテル部材及び腹部血管系カテーテル部材の増加

産業部材

- 日本: 建築関連及びレジャー関連取引が増加
- 海外: レジャー関係取引が増加するも、自動車関連及び建築関連の取引が減少

【営業利益】

- 外部売上高及びセグメント間取引の増加により増益

(海外)

医療部材

(日本)

(海外)

産業部材

(日本)



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2019/6期 2Q累計実績	2020/6期 2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	112.17	108.13	△4.04	△3.6
売上高合計		4,488	4,657	+169	+3.8
	日本	1,684	1,789	+105	+6.3
	海外	2,803	2,867	+63	+2.3
医療部材		1,813	2,121	+307	+17.0
	日本	526	573	+46	+8.9
	海外	1,286	1,547	+261	+20.3
産業部材		2,675	2,536	△138	△5.2
	日本	1,157	1,216	+58	+5.1
	海外	1,517	1,319	△197	△13.0
営業利益		1,594	1,832	+238	+14.9
(ご参考) セグメント間売上高		1,712	2,143	+431	+25.2



損益の状況

	2019年6月期 2Q累計実績		2020年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	27,804	100.0	30,948	100.0	+3,143	・メディカル事業の海外売上中心に堅調に推移
売上原価	8,125	29.2	9,794	31.6	+1,668	
売上総利益	19,678	70.8	21,153	68.4	+1,474	・好調な売上高に比例して増加
販管費	11,193	40.3	12,444	40.2	+1,251	・営業関係費用及び研究開発費の増加
営業利益	8,485	30.5	8,708	28.1	+223	
営業外収益	66	0.2	183	0.6	+116	・為替差益の増加
営業外費用	172	0.6	42	0.1	△129	・為替差損の減少 ・固定資産除売却損の減少
経常利益	8,380	30.1	8,848	28.6	+468	
特別利益	400	1.4	-	0.0	△400	・段階取得に係る差益の減少
特別損失	-	0.0	192	0.6	+192	・投資有価証券評価損の計上
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,571	23.6	6,158	19.9	△412	
包括利益	6,242	22.5	7,244	23.4	+1,001	・その他有価証券評価差額金の増加 +962 ・為替換算調整勘定の増加 +445

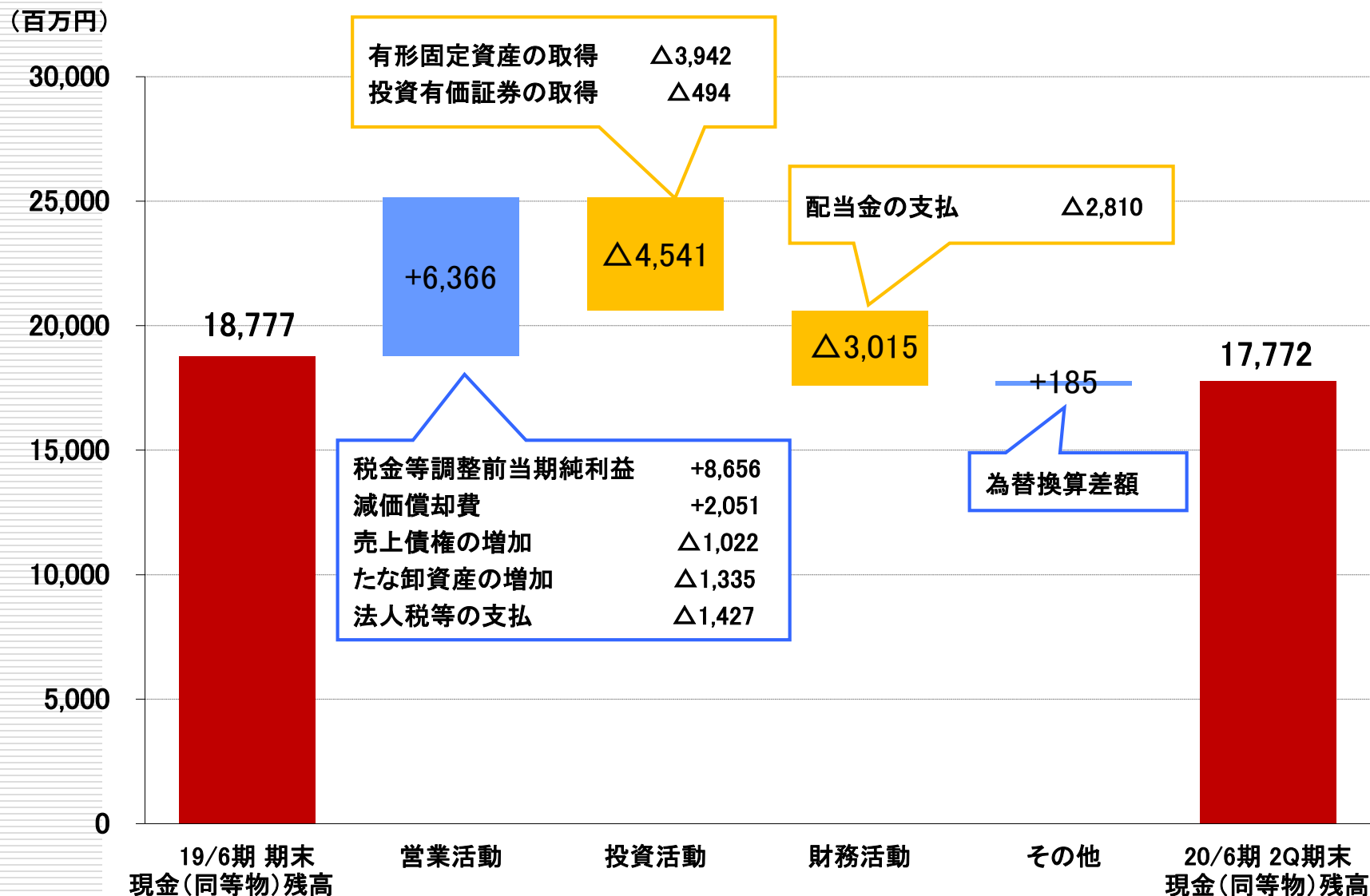


ご参考：財務の状況

		2019年6月期 実績		2020年6月期 2Q累計実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	45,824	54.3	46,793	52.6	+969	棚卸資産 +1,315 売上債権 +1,193 現金及び預金 △1,005
	固定資産	38,534	45.7	42,245	47.4	+3,710	有形固定資産 +3,243 投資有価証券 +702
資産合計		84,358	100.0	89,038	100.0	+4,679	
負債	流動負債	12,621	15.0	12,352	13.9	△268	未払法人税等 +721 その他流動負債 △631
	固定負債	6,286	7.5	6,778	7.6	+491	その他固定負債 +385 繰延税金負債 +194 長期借入金 △174
負債合計		18,908	22.4	19,131	21.5	+222	
純資産合計		65,450	77.6	69,907	78.5	+4,456	利益剰余金 +3,311 為替換算調整勘定 +793
負債・純資産合計		84,358	100.0	89,038	100.0	+4,679	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>